

県の施策に関する県民意識調査の結果分析 ～生活全般の満足度の時系列比較～

1 はじめに

- 岩手県では、「いわて県民計画」に基づいて実施する県の施策について、県民がどの程度の重要性を感じ、現在の状況にどの程度満足しているか等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき施策の方向性等を明らかにすることを目的として、「県の施策に関する県民意識調査」を実施しています。
- 本レポートでは、これまで標記調査で調査した、生活全般の満足度を属性別（広域振興圏別、男女別、年代別、職業別）に時系列比較を行います。

2 分析する属性

生活全般の満足度について、「満足」又は「やや満足」と回答した者の割合（以下「満足」という。）、「不満」又は「やや不満」と回答した者の割合（以下「不満」という。）を次の属性別に集計・分析をしています。

(1) 広域振興圏別

県央、県南、沿岸、県北

(2) 男女別

男性、女性

(3) 年齢別

20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上

(4) 職業別

自営業主、家族従業者、会社・団体役員、常用雇用者、臨時雇用者、学生、専業主婦（主夫）、無職、その他

3 県計（県平均）

- (1) 「満足」は、平成 19 年を境に上昇したが平成 22 年以降はおおむね横ばいとなり、平成 27 年は前年から 1.1 ポイント減の 26.9%である。
- (2) 「不満」は、平成 20 年に大きく上昇したが、その後はおおむね低下し、「満足」と「不満」の差は縮小しつつあり、平成 27 年では 11.8 ポイント差である。

4 広域振興圏別

- (1) 広域振興圏別では、沿岸の満足度が上昇傾向にある。
- (2) 「満足」は、沿岸と県北で県平均をほぼ一貫して下回る傾向にあったが、平成 27 年は沿岸で 0.9 ポイント上回っている。
- (3) 「不満」は、県北では平成 22 年以降、沿岸では平成 24 年以降県平均を上回る傾向にあったが、平成 27 年は沿岸で 1.6 ポイント下回っている。

5 男女別

- (1) 男女別では、男性の満足度が低く、女性は高い。
- (2) 「満足」は、男性が県平均を下回り、女性が上回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、

- 男性は 1.6 ポイント下回り、女性は 1.3 ポイント上回っている。
- (3) 「不満」は、男性が県平均を上回り、女性が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、男性が 1.4 ポイント上回り、女性が 0.9 ポイント下回っている。

6 年齢別

- (1) 年齢別では、70 歳以上の満足度が高く、40～50 歳代が低い。
- (2) 「満足」は、70 歳以上が県平均を上回り、40 歳代と 50 歳代が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、70 歳以上が 4.1 ポイント上回り、50 歳代が 2.4 ポイント、40 歳代が 2.0 ポイント下回っている。
- (3) 「不満」は、40 歳代と 50 歳代が県平均を上回り、70 歳以上が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、50 歳代が 6.9 ポイント、40 歳代が 5.6 ポイント上回り、70 歳以上が 7.1 ポイント下回っている。

7 職業別

- (1) 職業別では、専業主婦（主夫）の満足度が高く、臨時雇用者は低い。
- (2) 「満足」は、専業主婦（主夫）が県平均を上回り、臨時雇用者が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、専業主婦（主夫）が 5.2 ポイント上回り、臨時雇用者が 9.1 ポイント下回っている。
- (3) 「不満」は、常用雇用者と臨時雇用者が県平均を上回り、学生とその他が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、臨時雇用者が 5.7 ポイント、常用雇用者が 4.1 ポイント上回り、学生で 20.4 ポイント、その他で 0.7 ポイント下回っている。

8 留意事項

- (1) 「県の施策に関する県民意識調査」では、県民のうちから一部を無作為に抽出し、調査を行っています。そのため、全数を対象に調査を行った場合との誤差が生じることが考えられますが、本レポートにおいて誤差は考慮していません。
- (2) 本レポートの中で示された内容や意見は、岩手県政策地域部調査統計課調査分析担当の見解であり、岩手県の公式見解を示すものではありません。

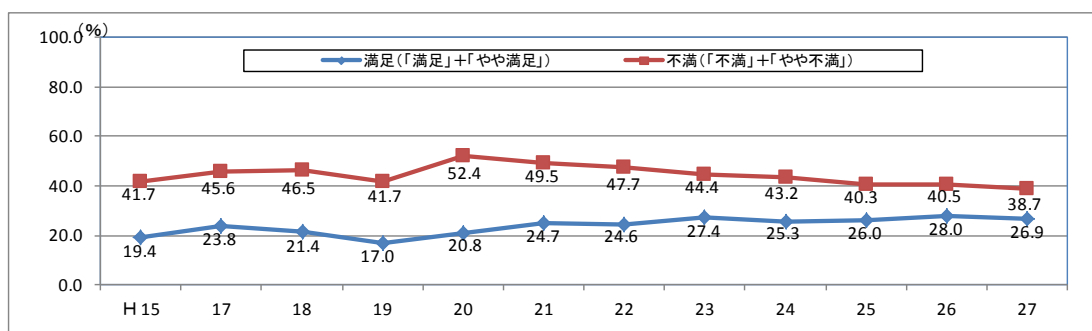
生活全般の満足度

1 県計（県平均）

【概況】

- (1) 「満足」（「満足」＋「やや満足」と回答した人の割合（以下「満足」という。）は、平成19年を境に上昇したが平成22年以降はおおむね横ばいとなり、平成27年は前年から1.1ポイント減の26.9%である。
- (2) 「不満」（「不満」＋「やや不満」と回答した人の割合（以下「不満」という。）は、平成20年に大きく上昇したが、その後はおおむね低下し、「満足」と「不満」の差は縮小しつつあり、平成27年では11.8ポイント差である。

(1) グラフ



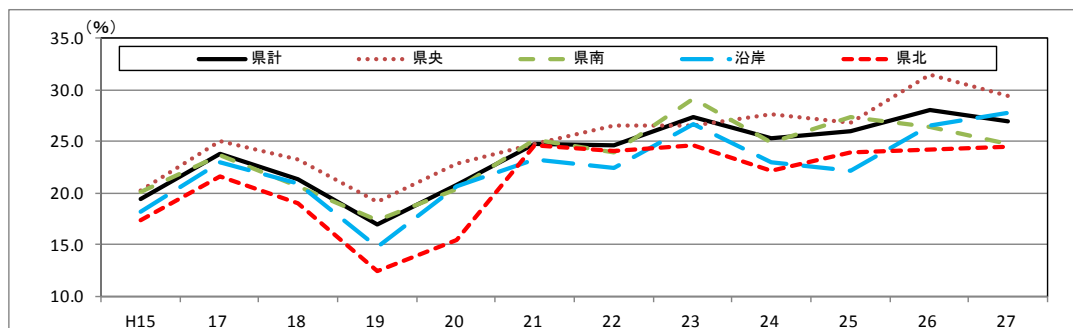
2 広域振興圏別

【概況】

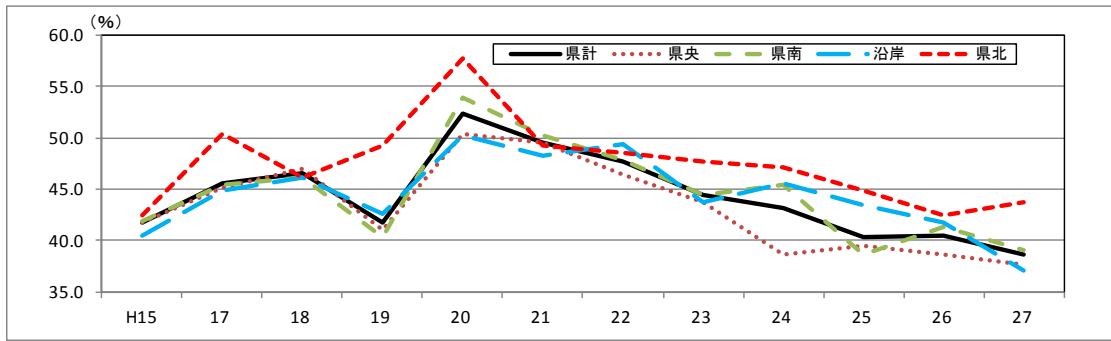
- (1) 広域振興圏別では、沿岸の満足度が上昇傾向にある。
- (2) 「満足」は、沿岸と県北で県平均をほぼ一貫して下回る傾向にあったが、平成27年は沿岸で0.9ポイント上回っている。
- (3) 「不満」は、県北では平成22年以降、沿岸では平成24年以降県平均を上回る傾向にあったが、平成27年は沿岸で1.6ポイント下回っている。

(1) 県計（県平均）との差

ア 満足

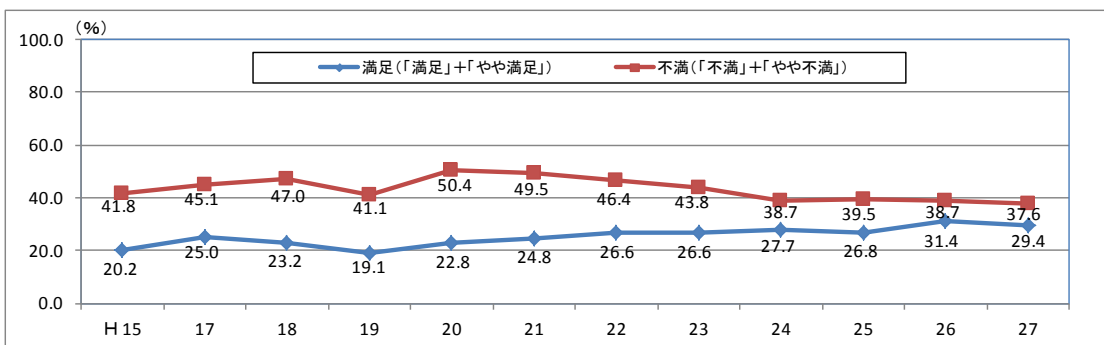


イ 不満

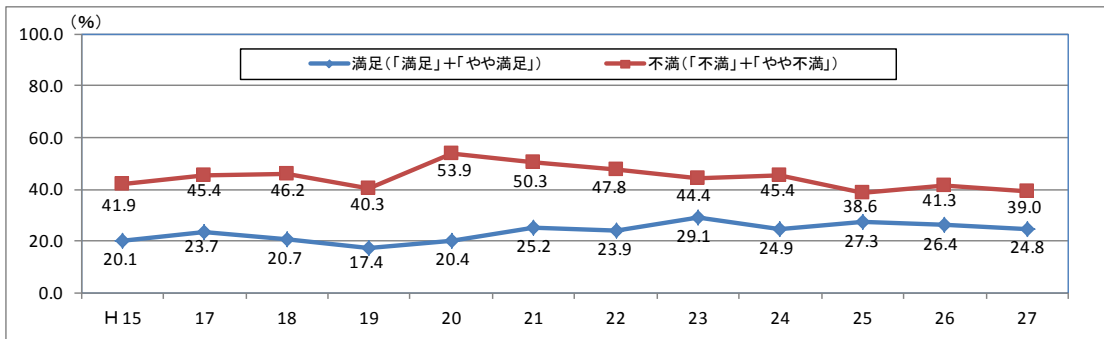


(2) 広域振興圏別グラフ

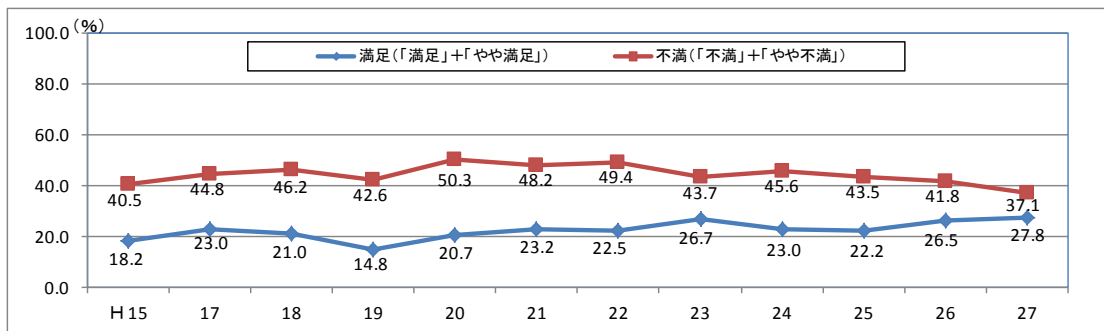
ア 県央



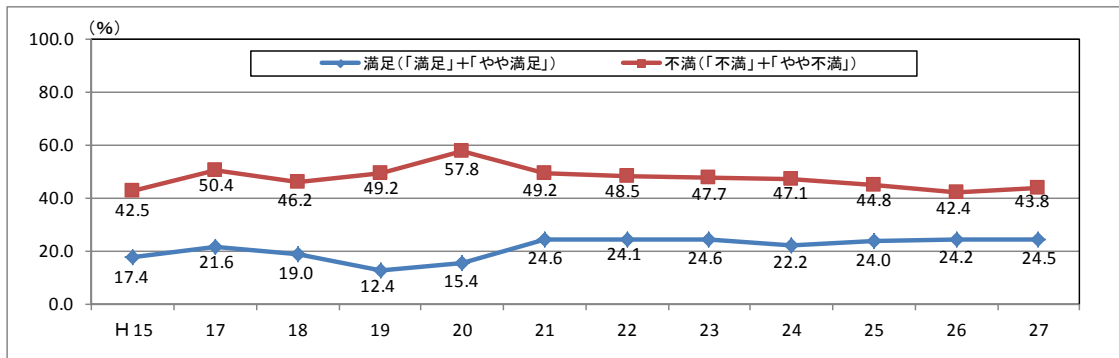
イ 県南



ウ 沿岸



エ 県北



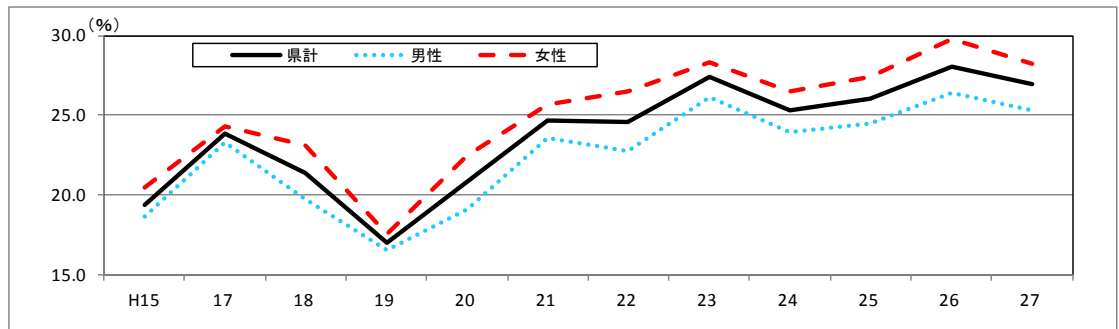
3 男女別

【概況】

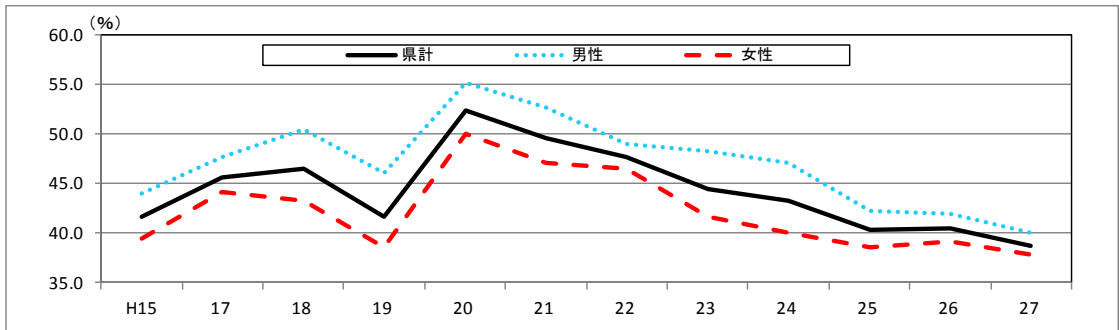
- (1) 男女別では、男性の満足度が低く、女性は高い。
- (2) 「満足」は、男性が県平均を下回り、女性が上回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、男性は 1.6 ポイント下回り、女性は 1.3 ポイント上回っている。
- (3) 「不満」は、男性が県平均を上回り、女性が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、男性が 1.4 ポイント上回り、女性が 0.9 ポイント下回っている。

(1) 県計（県平均）との差

ア 満足

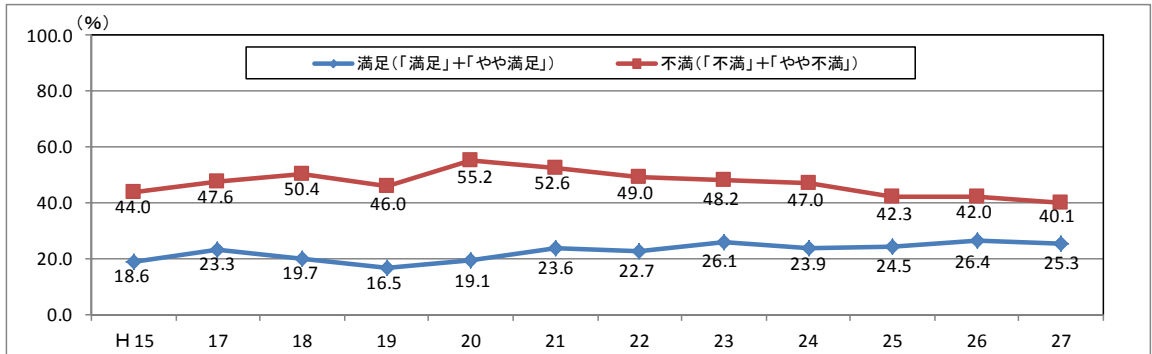


イ 不満

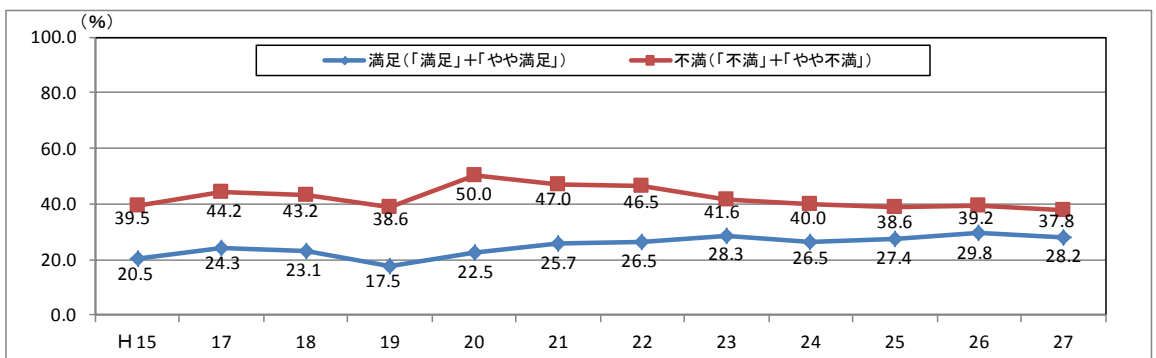


(2) 男女別グラフ

ア 男性



イ 女性



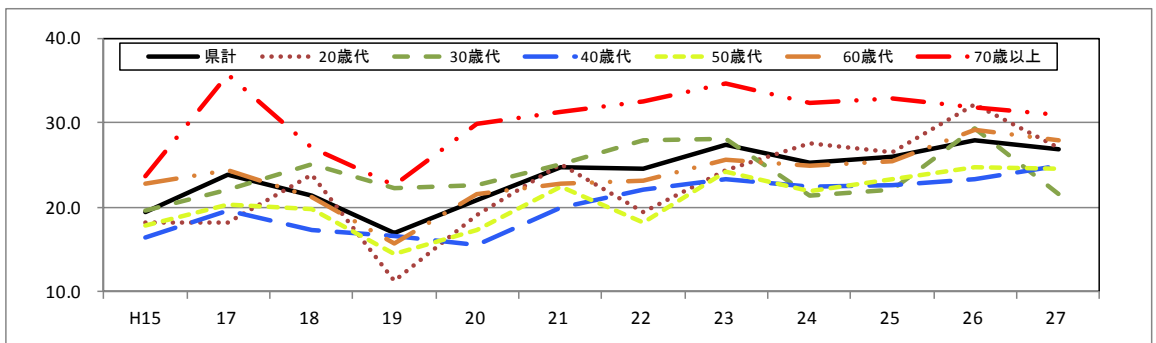
4 年齢別

【概況】

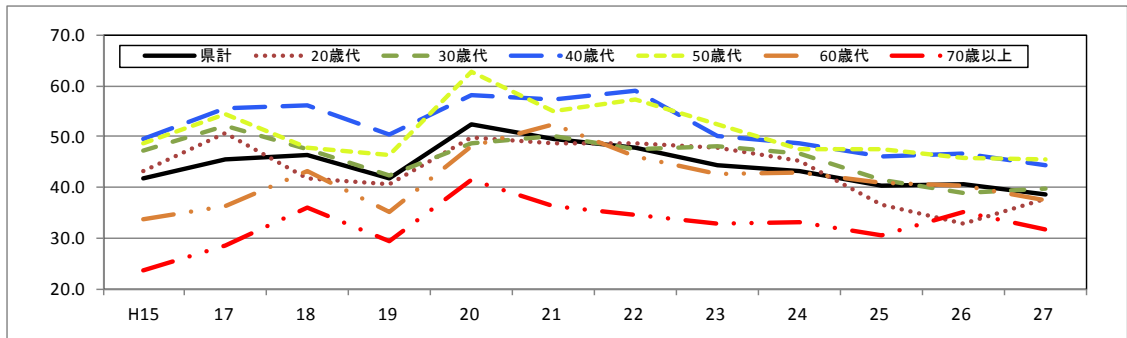
- (1) 年齢別では、70歳以上の満足度が高く、40～50歳代が低い。
- (2) 「満足」は、70歳以上が県平均を上回り、40歳代と50歳代が下回る傾向にあるが、平成27年も同様となり、70歳以上が4.1ポイント上回り、50歳代が2.4ポイント、40歳代が2.0ポイント下回っている。
- (3) 「不満」は、40歳代と50歳代が県平均を上回り、70歳以上が下回る傾向にあるが、平成27年も同様となり、50歳代が6.9ポイント、40歳代が5.6ポイント上回り、70歳以上が7.1ポイント下回っている。

(1) 県計（県平均）との差

ア 満足

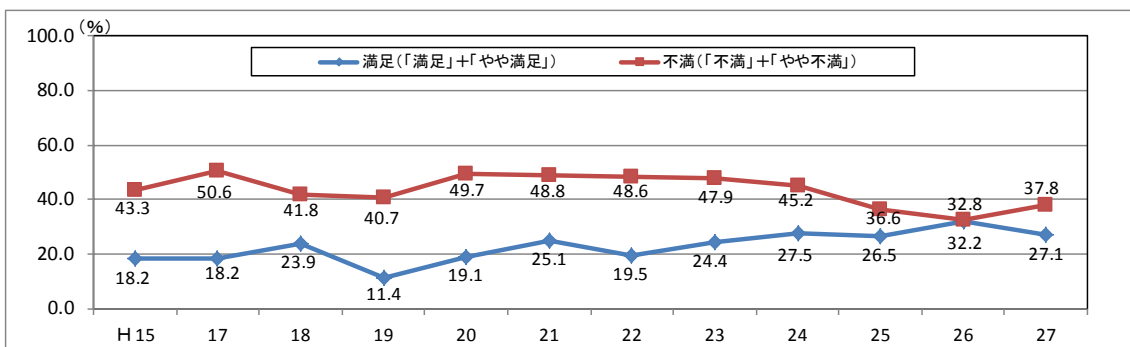


イ 不満

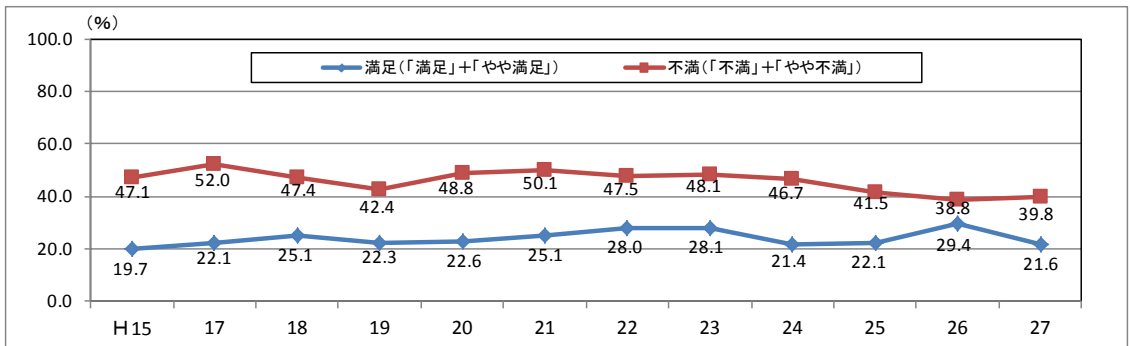


(2) 年代別グラフ

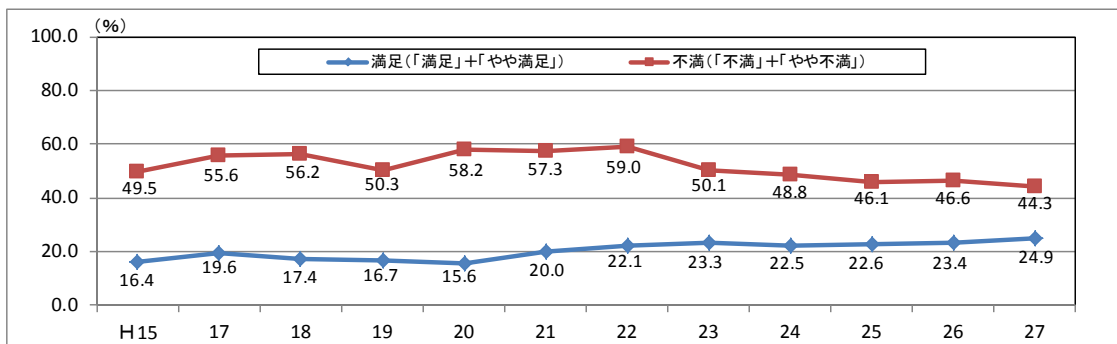
ア 20歳代



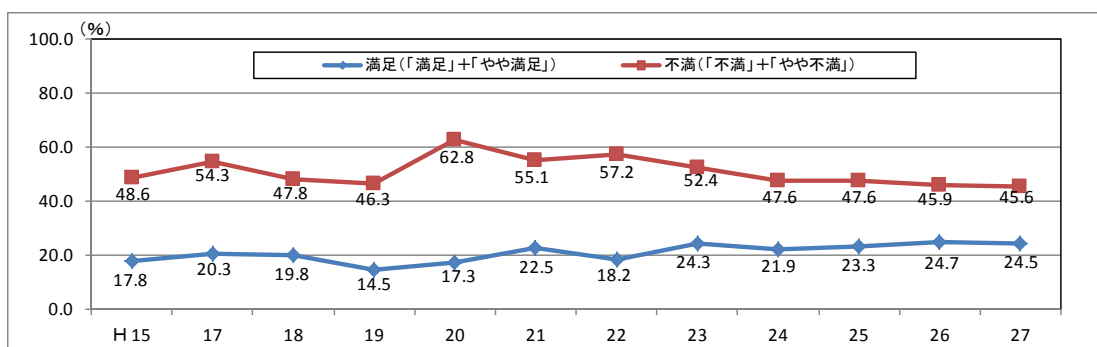
イ 30歳代



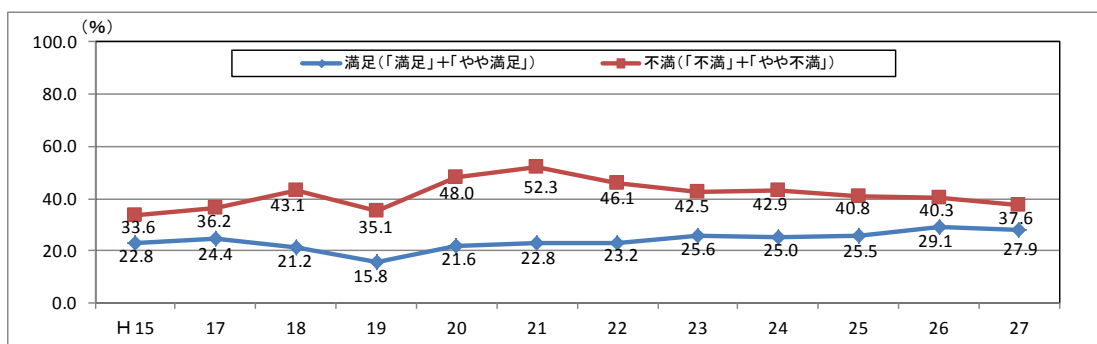
ウ 40歳代



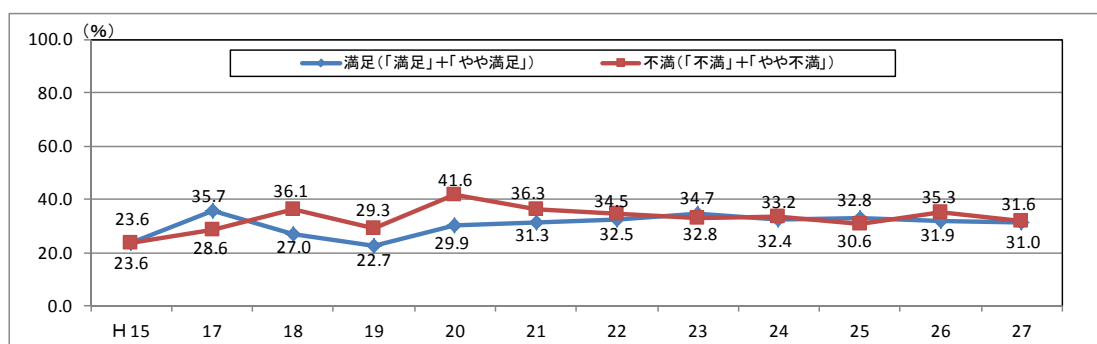
エ 50 歳代



オ 60 歳代



カ 70 歳以上



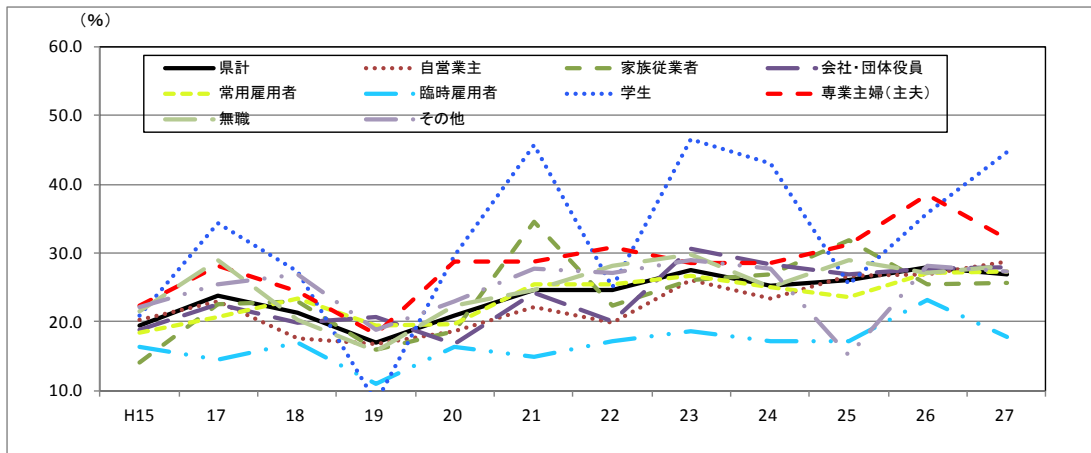
5 職業別

【概況】

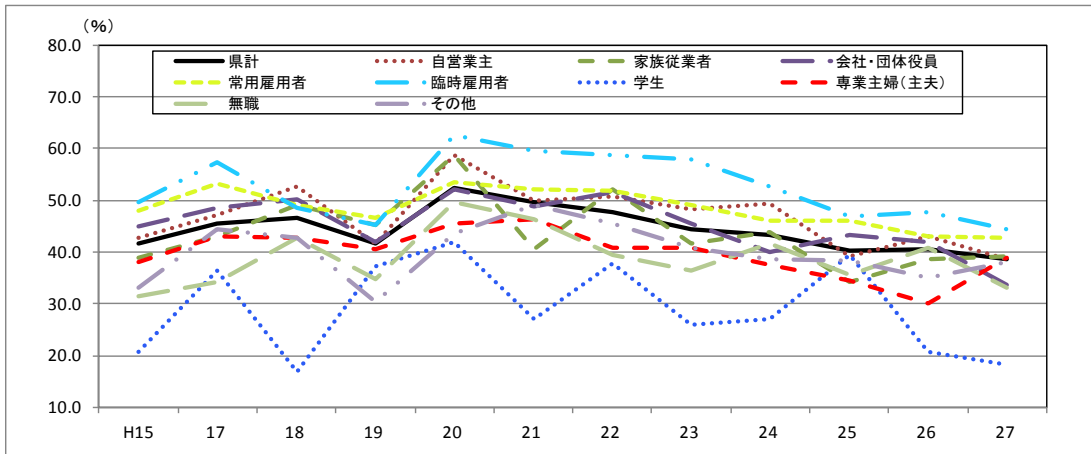
- (1) 職業別では、専業主婦（主夫）の満足度が高く、臨時雇用者は低い。
- (2) 「満足」は、専業主婦（主夫）が県平均を上回り、臨時雇用者が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、専業主婦（主夫）が 5.2 ポイント上回り、臨時雇用者が 9.1 ポイント下回っている。
- (3) 「不満」は、常用雇用者と臨時雇用者が県平均を上回り、学生とその他が下回る傾向にあるが、平成 27 年も同様となり、臨時雇用者が 5.7 ポイント、常用雇用者が 4.1 ポイント上回り、学生で 20.4 ポイント、その他で 0.7 ポイント下回っている。

(1) 県計（県平均）との差

ア 満足

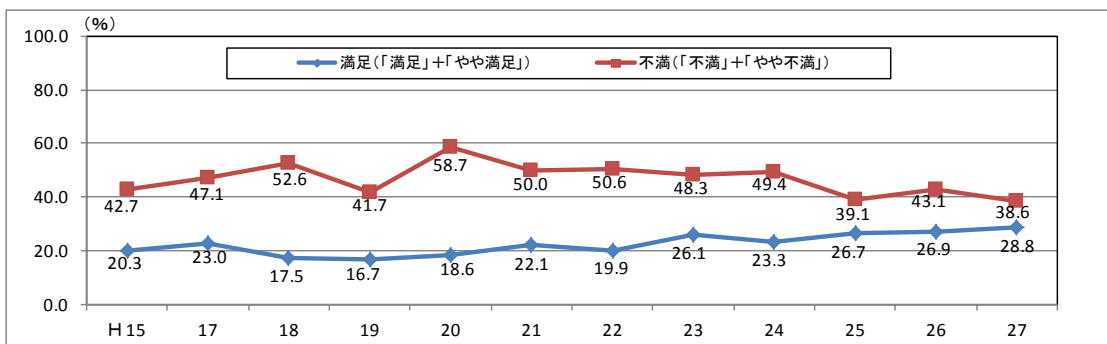


イ 不満

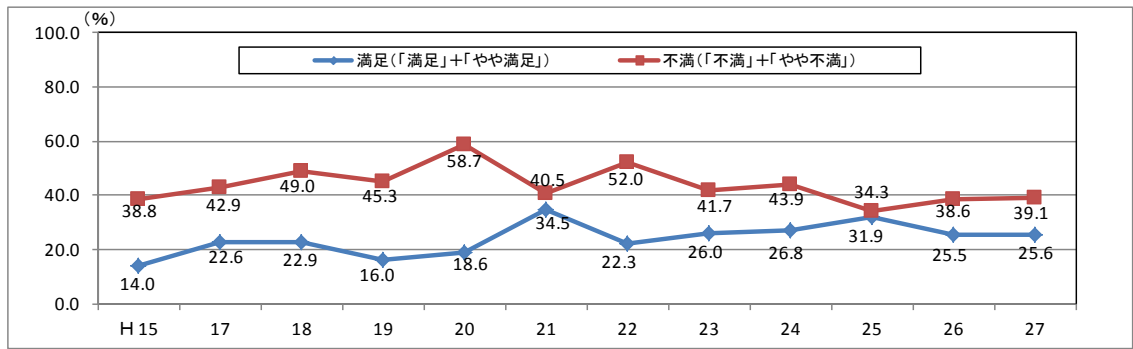


(2) 職業別グラフ

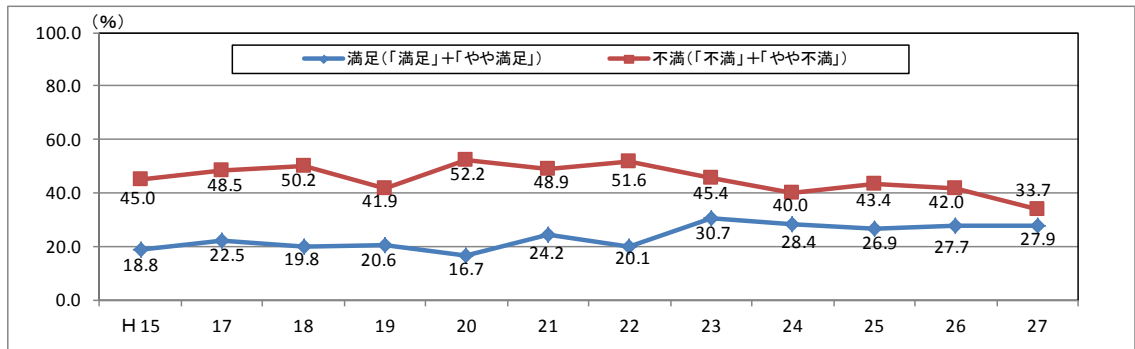
ア 自営業主



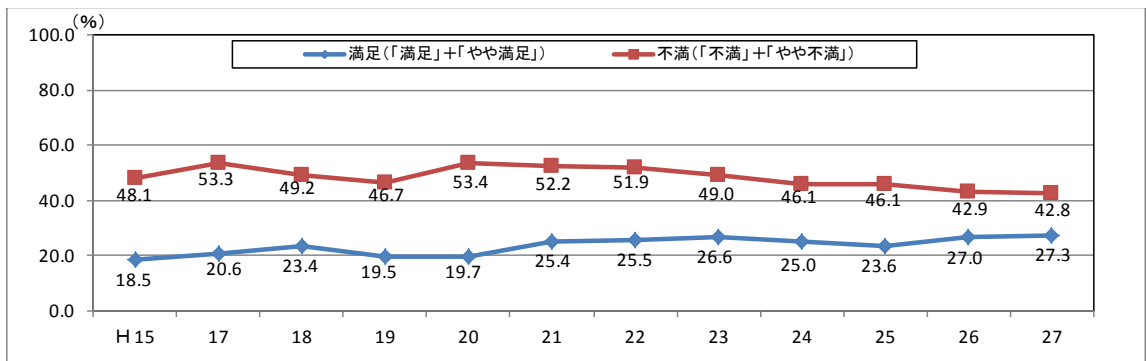
イ 家族従業者



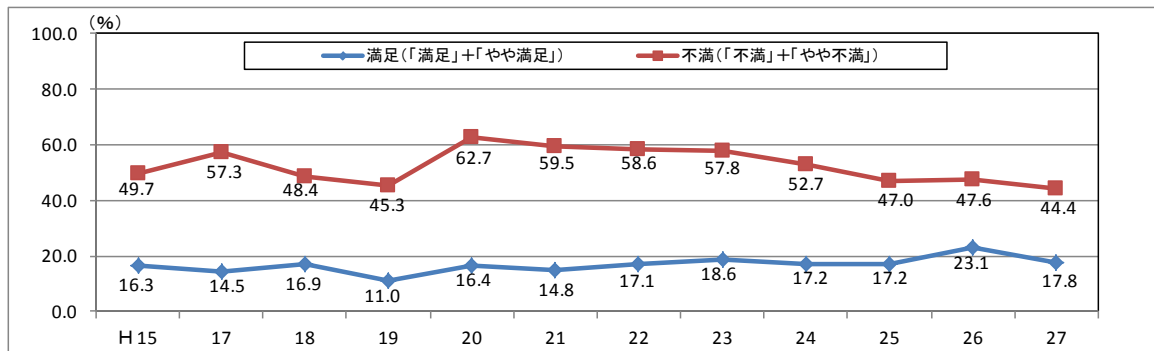
ウ 会社・団体役員



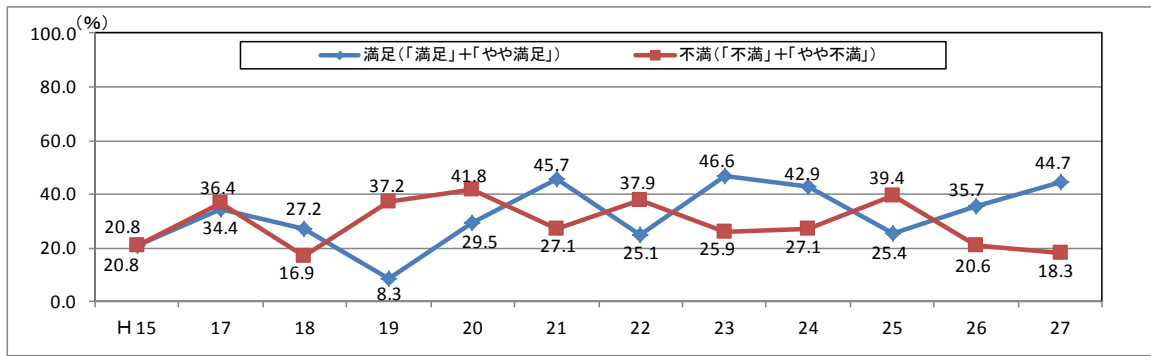
エ 常用雇用者



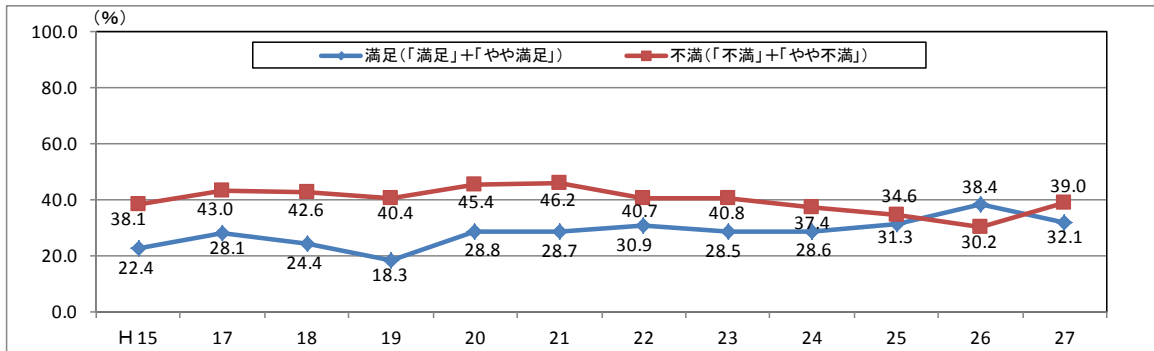
オ 臨時雇用者



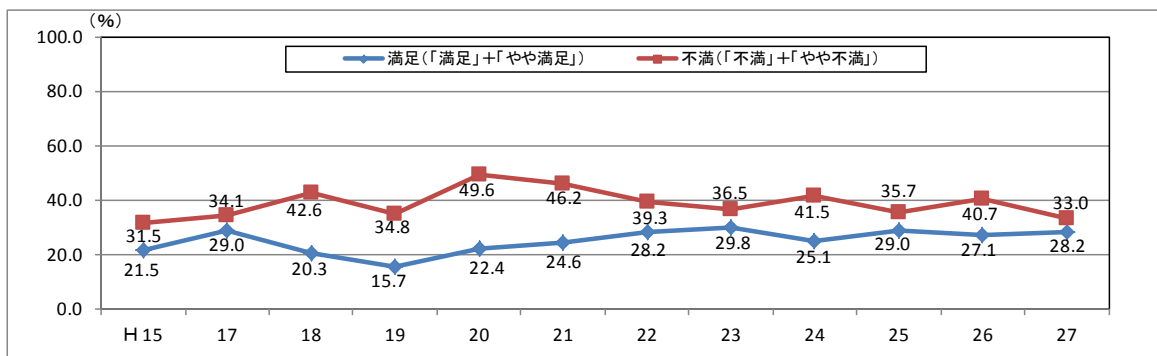
カ 学生



キ 専業主婦 (主夫)



ク 無職



ケ その他

